



# 台灣新聞

TAIWAN NEWS ◆

2011年4月号 月刊 東京発行 NO.150

台湾新聞社は  
東日本大震災で  
被災された皆様に  
心より  
お見舞い申し上げます。

発行先:(有)台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-31-5 TEL:03-3987-6379 FAX:03-3590-5798 http://www.taiwannews.jp e-mail:info@taiwannews.jp

◎郵便振替:00140-4-594168 ◎みずほ銀行 池袋西口支店 普通1093569 口座名:有限会社台湾新聞社 定価¥300円(税込) 定期購読(12回) ¥3,000円(税込)

## 台灣からの援助が世界最大に

### 東日本大震災



台湾・佛光山からの支援物資400tのうち26tが成田空港に到着した(2011年3月22日)

内避難勧告が出される緊急事態となつた。その後、微量ではあるものの放射性物質が原発周辺の大気中、水道水、野菜などでも検出された。

首都圏では倒壊した家屋やビルはほとんど無かったものの、福島原子力発電所からの送電が止まったため、大幅な電力不足に見舞われた。そのため、地域ごとに計画的に停電を行うなどの「計画停電」などを行ったため、首都圏の鉄道などで混

乱が続いている。さらに「放射能で東京はやられる」などのデマが日本の内外で多く流布したことにより、首都圏から避難する人も多く、混乱にさらに拍車をかけた。

日本政府は今回の震災を「東日本大震災」と命名、激甚災害と認定し、国民に政府と一緒にいた対策を呼びかけた。日本国内だけではなく、諸外国からも被災地などに多くの救援隊が派遣され、多くの救援物資が届き、それは今も続いている。

方、原発事故による放射能汚染を懼れ、多くの在日公館が自国民に帰国を呼びかけるなどの事態もあるだけではなく、日本に出了した救援隊を急遽帰国させる、などの動きも見られた。

これらの混乱した状況の中、台湾の政府、そして民間でも多くの義援金、救援物資、そして救援隊が日本に向かった。民間、政府での募金額はあわせて64億円近くにものぼり、日本に向かって送られた救援物資は数百トンにも達した(3月28日現在)。この災害において台湾は世界で一番の日本への災害援助国となった。

特に3月18日に行われた台湾での災害支援チャリティテレビ番組では、元サッカー選手の中田英寿さん、タレントのジュディ・オングさん、そして馬英九總統も出演、4時間の放送中に日本円にして20億円以上の義援金が集まり、日本の報道機関でも大きく報道された。番組後も義援金の申し込みは非常に多く、また、台湾の政府から28名の救援支援部隊が派遣され、35名以上の民間の支援団体がやってきた。また、高雄にある佛光山(世界佛光会の総本山)は一般の市民や企業からの支援を集め、400トンにも及ぶ救援物資を日本に送った。この援助額と支援物資の量は今回の震災に諸外国から日本に送られたものとしては最高の部類に入ることは言うまでもない。台湾の熱い日本人への思いが伝わる。

### TOPIC

#### 日本語版

- 東日本大震災へ台湾から救援続々 1面
- 「海外美術品等公開促進法」成立 1面

#### 中国語版

- 臺灣救助隊來日 1面
- 大阪中華學校畢業典禮 3面
- 林澄枝實故專訪 蔡盛華副委員長專訪 5面

### 生命建築 With Infinite Value 雋永價值

建築人本・安藤忠雄

Lungyen Tadao Ando

世紀  
紀  
建  
築  
鉅  
作  
雄  
安  
藤  
忠  
雄



世界第一，更是世界唯一櫻花園不動產  
『擁有價 888 萬』

### 新時代不動產配置觀

参考 HP:www.youtube.com/watch?v=hLve\_XvqK2s

聯絡先: dragon@taiwannews.jp  
張小姐攜帶:090-9988-2387  
陳小姐:03-3988-8988  
劉先生攜帶:886+972-278-331

## 「海外美術品等公開促進法」が国会を通過

2011年3月25日午前10時8分「海外美術品等公開促進法」が、賛成235/反対0で、日本の国会・参議院本会議を通過した。

この法律が成立したことにより、現在台湾の故宫博物院にある貴重な文物(ほとんどは、中国の内戦で国民党が共産党に敗れたときに国民党が台湾に持ってきたもの)を、日本でも安全に展示できることになる。そのため台湾の政府、そして台北駐日経済文化代表処はこの法律の参議院通過を歓迎している。この成果は台湾の政府のみならず「日華議員懇談会」、民主党の「日本・台湾安保経済研究会」など、

日本の国会議員組織と日本の友人たちの10年以上にわたる努力の賜物でもある。台北にある故宫博物院は、中華世界の大英博物館とも言うべき壮大な時間的・空間的なスケールを包含する世界で唯一の博物館で、日本でも多くのファンがいる。

本法律の成立以前は、もし日本で台北・故宫博物院展を開催した場合、大陸の政府からの展示文物の差し止めなどをされる恐れがあった。そのため、日本ではこれまで同展は開催されていない。既に米国や欧州では、これらの展示ができるよう、法律の特例を設けており、開催にこぎつけた地域も多い。



台北の故宫博物院は中華世界の大英博物館とも言われるほど。世界最高の中華の文物があることで知られる

### 台灣 物產館

#### 台灣飲茶シリーズ



台灣物產館 善導店 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-14-15 ヴェルト笹塚ツインビル1F TEL&FAX: 03-5304-7801  
台灣物產館 お台場店 〒135-0091 東京都港区台場2-2-1 ザ・タワー台場 アネックスモール1F TEL: 03-3527-8861 FAX: 03-3527-8862

台灣物產館本部(池栄青果株式会社) 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-15-7 池栄ビル2F TEL: 03-3988-3321 FAX: 03-3985-8173  
URL: http://www.taiwan-bussankan.com/index.html Yahoo!ショッピング URL: http://store.yahoo.co.jp/taiwanbussankan

## ますます便利、充実のネットワーク 羽田一台北(松山)毎日2便、成田一高雄 週3便で運行!



台湾へはますます便利になった  
チャイナエアラインをご利用ください。

オンライン正規航空券ならではの特典が盛りだくさん♪

詳しくはホームページへ <http://www.china-airlines.co.jp/>  
チャイナエアラインのホームページから乗継便にて、ミラーチケット、  
E-ショッピング(免税品予約)など便利なサービスがいつでもご利用いただけます。

チャイナエアライン

検索

中華航空 CHINA AIRLINES

# 東日本大震災・馮寄台/駐日代表の話

3月17日、台北駐日經濟文化代表處の馮寄台代表は台湾系のマスコミ各社を呼んで記者会見を行った。また、同日の夕方、同様の内容を在日各華僑団体のトップを呼んで宣言。多くの在日華僑団体は馮寄台代表の決定に従うことを確認した。代表の話は以下の通り。

「台湾は日本の最も親密なパートナーであって、今は日本が最も援助を必要としているときだ。台湾はできるだけ多くの支援を提供する。現時点で、1億台湾ドル(約2億8千万円)の他に、700台のガソリン発電機、食物、衣服、放射線を防ぐ上着などを日本政府に送った」

在日台湾同胞に対しては以下のことを語った。

台北駐日經濟文化代表處は各部長、職員ともに休みなく、24時間東京の代表處で待機している。日本にいる台湾人留学生、台湾人観光客、在日華僑など、台湾に帰りたいが航空券が取れないなどの事情



發表をする馮寄台  
台北駐日經濟文化代表處代表



許國楨広報部長

を訴える台湾人は代表處に連絡をすることを望む。また、東北6県の台湾系華僑で東京に避難を希望する人は、代表處に連絡をいただければ避難所を用意する。

日本は防災体制が十分に整っている国であり、我々は日本政府のことを信じてい

◆代表處の連絡先は以下の通り:

1. 僕務組 趙雲華組長: 002-81-3-3280-7874 (日本境内直撥03-3280-7874)
2. 僕務組 文君妃秘書: 002-81-3-3280-7822 (日本境内直撥03-3280-7822)
3. 僕務組 陳文偉先生: 002-81-3-3280-7821 (日本境内直撥03-3280-7821)
4. 僕務組 許麗君小姐: 002-81-3-3280-7820 (日本境内直撥03-3280-7820)
5. 僕務組 林淑琪小姐: 002-81-3-3280-7826 (日本境内直撥03-3280-7826)
6. 緊急聯絡電話: 002-81-80-6552-4764, 002-81-80-6557-8796 (日本境内直撥080-6552-4764; 080-6557-8796)

(日本境内直撥080-6552-4764; 080-6557-8796)

7. 駐札幌辦事處代表號及緊急聯絡電話:  
002-81-11-222-2930, 002-81-80-1460-2568  
(日本境内直011-222-2930, 080-1460-2568)
8. 駐札幌辦事處李世丙組長: 002-81-90-8632-4286 (日本境直撥090-8632-4286)。

は、台湾の航空会社は臨時便を用意する。

現在、日本国内にある食物、ガソリンなどは十分足りている。ただし、現在は必要としている人達の手元に届かないことがある。台湾人で日本への応援をしたい人は支援金の寄付などを勧める。

また、代表處の発表によれば、日本の政府は福島原子力発電所の事故について、

緊急時には関東地方の当該地区から避難することを決めた。これに伴い、台北駐日經濟文化代表處は在日台湾同胞が代表處に避難できるよう配慮したこと。在日の台湾同胞にあっては、非常の場合には日本駐在員事務所に連絡することを躊躇しないで欲しいとのこと。在日台湾同胞を本国に返すさい、航空機の予約などに問題がある場合は、代表處に連絡のこと。

# 台湾の政府の救援隊が活躍

◆3月14日

3月11日に起きた「東日本大震災」に対して、台湾の政府は、3月12日に日本政府に対し一億台湾元(日本円にして、2億8千万円)の資金援助と、救援隊、医療隊、捜索犬、医療物資の提供を申し出た。14日正午ごろ、同隊などを載せたチャイナエアラインCI-220便が、午前9時15分に台北の松山空港を出発、14日12時55分に羽田空港に到着。

その際、持ち込んだ救援物資等は以下。簡易型発電機500台/簡易型コンロ500台/寝袋等500/コート等の衣類や防寒用毛布約1000/手袋1000/カンパン等の非常用食料

◆3月15日

内政部消防署特種救助(捜索救援)隊副隊長の黄博村氏をリーダーとする28名の台湾の捜索救援隊は、15日午前9時、東京・白金台にある台北駐日經濟文化代

表處(台湾の政府の大本営にあたる)に、救援物資等とともに集合し、代表處の馮寄台駐日代表、陳謂和副代表、羅坤燦副代表らに見送られ、東日本大震災の被災地に向かった。団長の黃氏をはじめとした隊員の厳しい表情、それを見送る代表處の代表以下の厳しい表情が印象的だった。

午前9時に交流協会のメンバーと会合を持ち、代表處から出発。15時10分、最初の目的地の宮城県仙台市の宮城県総合運動公園に到着し、各国の救助隊と合流した。被災地では断水、停電などが続いているので、救助隊は自前での食料や飲料水を持っていった。15時30分、宮城県警との会議を行い、3月16日朝6時30分に運動公園を出発し、フランスの救助隊と合流し岩沼地区で救援活動を行うことになった。

◆3月16日・17日・18日



被災地で活躍する台湾からの救援隊

午前6時30分に宮城県総合運動公園を出発し、同日仙台空港第一ビル、第二ビルとその周辺の救援活動にあたった。同處には日本の自衛隊員が100名ほど常駐しており、台湾の救援隊は10時40分から午後3時まで、未発見の遭難者がいないか、などの捜索・救援活動にあたった。また、空港周辺ほぼ1平方キロにわたって捜索にあたったが、残存する人の姿は見られなかった。

捜索の後、野営となつたが、隊員の健康状態、精神状態は良かった。

◆3月19日

東北・宮城県で活動していた、台湾からの救援隊は任務を終え、3月19日午前7時30分に、東京・白金台の台北駐日經濟文化代表處を出発し、11時25分のチャイナエアラインCI223で帰国した。

## 「相信希望」チャリティで 日本への義援金57億円超

3月11日に日本で起きた東日本大震災へのチャリティーアクションが3月18日に行われ、わずか4時間で日本円にして20億円以上、という寄付金が集まつた。イベントには中田英寿さん、ジュディ・オングさん、そして馬英九総統も出演。番組後も義援金は増加し、最終的には42億円

## 台湾からの民間支援物資400トンの 一部が成田空港に到着



からの義援金おおよそ57億円という金額はおそらく外国からの今回の援助では最高の部類に入るとと思われる。

佛光山日本支部・日本佛光山責任役員の釈満潤さんは「前回は日本に大変に助けていただきました。今回は私たちが恩返しをします」と、明るく語り、今回の物資の到着のさまざまな事をこなしていた。

なお、NGO「世界佛光会」と台湾・佛光山は、20日から26日にかけて、食品15トン、ストーブ200台、充電器318台、下着9500枚、水、毛布等、合計80トンの救援物資を10トントラック9台に載せて被災地に配布。4トントラック4台を現地で駆使し、宮城県仙台市若林区、気仙沼、南三陸町、名取市、山元町、岩手県遠野市、茨城県へ送った。これによって、合計400トンの救援物資の第一陣の配布を終了。第二陣は、3月31日から始まるが、現在新たに水、食品、毛布など300トンの台湾からの救援物資を被災地に届けるための仕分け作業に入っている。また、第三陣はマレーシアからの水、ブルジルのおむつなどのコンテナが到着の予定。

## 中国語、英語、日本語、 多国語対応消息サイト



日本赤十字社と赤十字国際委員会(ICRC)は、東北地方太平洋沖地震に関して、安否情報確認サイト「ファミリーリンク・ネットワーク」を立ち上げた。国内外のユーザーが利用できるよう、英語、日本語、中国語など複数の言語で提供している。同サイトでは、「無事リスト」に氏名や連絡先を登録して無事を知らせることや、行方不明の親族の名前を「検索リスト」に登録することができる。

ICRCは、同サイトに投稿された情報について事実確認は行っていないとしている。また投稿された情報は世界中に公開されるため、「あなたやあなたが心配する人物の不利益となるような名前や詳細な記述は避けください」と注意を促している。

# 世界のトッププロが義援金呼びかけ



台湾出身の女子プロゴルファーの曾雅妮(ヤニ・ツェン)さんはこのほど、東日本大震災にむけた義援金を呼びかけた。3月22日

に米国ロサンゼルスで女子プロゴルファーの宮里藍さん・上田桃子さん・宮里美香さんとともに記者会見を開いた。「負けない日本」の共通口号を入れた帽子をかぶり報道陣を前に大いにアピールした。曾雅妮(ヤニ・ツェン)さんは国内ツアーのLPGAで活躍する世界トップの女子プロゴルファー。曾さんの呼びかけで日本のトッププロたちも同調したもの。(写真:中央社提供)

# 「東京では放射線被害の心配なし」 IAEA/WHO 発表

3月23日、IAEA(国際原子力委員会)及びWHO(世界保健機関)が発表した発表によれば、東京では、放射性元素などの漏洩はあるものの、特に心配はないとの発表を行っている。

福島原子力発電所の事故については、特に人体への影響などの点で日本国内のみならず各国での关心が非常に高まっているが、IAEA(国際原子力委員会)のホームページ、及び、WHOのホームページなどに、毎日の状況が掲載されている(英文)。また、内外共に流言飛語、あるいはそ

IAEAホームページ:  
<http://www.iaea.org/>

WHOホームページ:  
<http://www.who.int/>

日本での放射線モニタ情報:  
<http://atmc.jp/>

テーマ曲: Believe 相信愛

どの川も曲がりくねった道をたどって流れる  
どの道もたくさんの笑が広がる道だ  
それを見ると掛けそになる。でもそれが自分を成長させてくれる  
降る雨と吹く風は挫折で負った傷を洗い流してくれる  
寒さがなくて、雪が降らないれば、誰が春を実感できるというのだろう  
We have a dream. (ぼくらには夢がある)  
Maybe we lose something. (ぼくらは失ったものを知っている)  
目の前に広がる景色が輝く

So I Believe (ぼくは信じるよ)  
愛は希望の中にあることを  
明日は 新しい次の1ページの始まりなんだ  
メロディを作ろう 心の中に勇気を耳に澄ませて  
轟の中に走りだせ 轟を抜けて晴れた空を見に行こう  
高鳴る胸に手を当て 感謝する命を感じよう  
ぼくらは固く結ばれている



# 福島原発事故がもたらす日本の危機

## エネルギー政策の見直し必至

3月11日に東日本で発生した巨大地震は、東北・関東地方の太平洋岸を襲う巨大な津波を呼び、数多くの死者、行方不明者を出している。この津波は、東京電力福島第1原子力発電所(福島県双葉郡大熊町)を破壊し、首都圏を中心に電力供給が不足する事態に陥った。同時にこの原発事故で、放射性物質による汚染が、北は青森から南は三浦半島にまでおよぶ東日本一帯に広がった。CO<sub>2</sub>排出削減とエネルギー源の中東依存の引き下げのために推進してきた日本の原子力発電だが、今後、計画の見直しが迫られるのは必至の状況だ。福島原発の事故は、非常用冷却設備が地震と津波の影響で作動せず、燃料棒への冷却水供給がストップしたことが原因だ。冷却されない燃料棒が過熱し、被災後の数日のうちに原子炉の水素爆発や火事、放射性物質の大量放出が発生した。ヘリコプターを使って上空から水を散布したり、特殊な消防車を使って使用済燃料棒保管プールに対する放水したりする作業を行っているが、依然として予断を許さない状況が続いている。福島原発では原子炉の非常用冷却設備の稼働について主に電力システムに頼ってきた。それが作動しなかったわけで、今回の事故について追加的な安全設備の設置に関してほとんど検討してこなかった経済産業省原子力安全・保安委員会、東京電力などのリスク管理の甘さを指摘する声がある。

事故発生後、日本政府は福島原発より20km以内の住民に避難指示を出し、20~30km圏内では屋内退避を指示した。当初は低レベルの原発事故としてきたが、放

射能汚染のレベルは Chernobyl の原発事故と同等という指摘が事故発生当初より行われていた。自他に対して外国政府の受け止め方は深刻で、アメリカ、韓国政府は在日する自国民に対して福島原発から80km圏外に脱出するよう勧告した。政府が20~30km圏内の住民に避難を促したのは25日のことであり、こうした面でも対策の遅れが目立っている。

放射性物質による汚染は福島県産、茨城、栃木、群馬各県の野菜、牛乳にもおよびホウレン草などの葉野菜が出荷禁止、さらには摂取制限などの措置を受け

た。米国および香港、シンガポールなどとこれらの地域からの野菜や乳製品の輸入を禁止する国も広がっている。さらに汚染は福島県、関東地方の飲料水にも広がり、乳幼児の飲料に適さないとされる数値を示した。原発事故はいずれ片付くのだろうが、安心が揺らいだことに対する記憶は長くとどまる事になる。政府は、原子力発電をCO<sub>2</sub>排出のないエネルギー源として太陽光や風力などの自然エネルギーによる電力とともに普及を進める政策を取ってきた。新規立地は現時点でも難しい原発だが、今回の事故で原発への不安は広

がり、新規建設はさらに困難になると見られる。その一方で、国内のエネルギー資源は乏しく、化石燃料は中東周辺からの輸入に頼ってきた。日本の長期エネルギー政策の見直しをせざるを得ないが、推進してきた原発に代わるエネルギーがあるかというと切り札は少ない。日本付近の海溝に眠る液状化したメタン、メタンハイドレートの利用を計画しているが、実現したとして今世紀の後半になってからと言わされている。電気自動車(EV)の普及も挫折する可能性がある。太陽光発電蓄えた電力でEVを走らせる構想もあるが、現在の技術では太陽光による電力でEVを充電すると、再充電できるようになるまで電力を蓄えるには、まる1日以上の時間が必要となる。EV普及には太陽光などの再生可能エネルギーを看板に、実質は原発による安定した電力供給で支えることが不可欠だった。このシナリオも崩れてくる。現在、台湾も原発をエネルギー源として頼りようとしているが、台湾もまた日本同様に地震国である。原発は事故が起きた時のリスクが高いことを直視し、2重3重の安全対策が必要なことを肝に銘じておくべきだ。【青田信吾】

# 風評被害が鉄スクラップにも及ぶ

福島原発事故にともなう風評被害は、福島県産や北関東産の野菜、牛乳、さらには飲料水だけでなく、福島県や北関東の鉄スクラップにも広がった。原発事故直後に日本から輸出された鉄スクラップを韓国や中国が拒否した。さらには国内の電力やスクラップ商社が持ち込みを拒否していることで混乱が広がっている。

東日本大震災の被災地には10万台を超える地震・津波の被災車両があるとされ、今後これらが回収されてスクラップ処分されることで、大量の鉄スクラップが日本で発生すると見られるが、福島原発事故の影響が出る地域で、それら

のスクラップの行き場所がなくなる可能性もある。

鉄スクラップの場合、放射能検出測定値について国で定めた明確な基準がないことが、根本的な原因になっていると関係者は指摘する。鉄鋼業界の事業者団体、鉄鋼連盟内部の検討では5マイクロシーベルト以上の値があった場合、放射能の汚染スクラップとして隔離し、監督官庁に通報するなどとした自主基準を作ろうとした動きがあった。電炉などの現場ではこれまで0.05~0.5マイクロシーベルトの範囲で基準を設け、基準値以上の放射能が測定されると、受け入れを断ってきた。業界の内部の基準値は幅広いが、福島原発事故で放射性物質は福島県を中心に大気中に広がっており、影響を受けた鉄スクラップは0.05マイクロシーベルト以上から1.0~2.0マイクロシーベルトなどの値を示したという。このため0.5マイクロシーベルトを基準値とする韓国では輸入を拒否、中国もこの機を逃さず中国は0.3マイクロシーベルト以下でないと国内に入れないことにした。韓国、中国の輸入元は、日本で自動車スクラップが大量に発生することで相場が下落すると見ており、日本の業者の一部は、拒否は商売上の避け引きの一環と推測する。

一方、風評被害が広がるなかで、明確な基準がないことには処理に困るといった指摘も始めている。測定値が5マイクロシーベルト以下の鉄スクラップなら鉄



東日本大震災の被災地には10万台を超える地震・津波の被災車両があるとされている

製品の原料に利用しようとする動きがあるが、安心を与えるための影響評価などをを行い、それに基づく国家基準作りが必要になると見られる。

台湾でがん患者が多発したマンションがあった。当初は歯科医の医療機器が原因と住民が抗議したが、実際は Chernobyl の原発事故により汚染された鉄スクラップを原料にした鉄筋がそのマンションに利用され、鉄筋から放射能汚染が住民に広がったという。原料として利用する鉄スクラップの放射能レベルが、どの程度まで許容されるのか、知見をまとめることが必要になってくる。【青田信吾】

# アジアに広がる東日本大震災の影響

東日本大震災とその後の津波による被害額は、日本政府の試算によると、16兆~25兆。この金額は道路や港湾施設、工場、住宅などに対する直接的被害を算出したもので、原発事故の電力不足や手メーカーの生産の立ち遅れによる経済活動の損失は含まれていない。もちろん、日本国内だけでなく日本から部品が送られてこないために生産できないなどとしたアジア地域に広がるサプライチェーンへの影響も考慮されていない。

サプライチェーンへの影響は深刻だ。直接、工場が大震災、巨大津波に被災し、生産ができなくなっただけでなく、北関東を中心とした被災規模は軽かったが、電力不足にともなう計画停電で思うような生産ができないでいる企業が増えたためだ。

このため日本の自動車メーカー各社は当初、被災1週間後ぐらいには生産は徐々に回復できると思っていたが、本格的な回復は4月にずれ込み、通常時に比べて35万台~40万台超の生産減を余儀なくされる見通し。

日本の製造出荷額に占める東北地区的割合は7%ほどにすぎないが、電子部品・デバイス、情報通信機器など心臓部となる部品・構成部品を作っている。これらの部品供給が間に合わないために生産が行えず、その影響が自動車や大手家電などに広がった。在庫を持たない「トヨタ生産方式」が日本の製造業に定着しており、3次部品メーカー、2次部品メーカー、1次部品メーカーと積み重なる自動車産業のピラミッド構造が裏目に出了た。

韓国の現代自動車はトヨタ生産方式を検証し、リスクに対処するために在庫を持たない「カンパン」の採用を見送ったが、日本から部品を調達している車種の生産を当面見送っているなど、東北地区的生産がストップしたことの影響はアジアに広がっている。台湾の104人力銀行が地震直後に台湾企業にアンケートしたところ、その9割以上がマイナスの影響を認めており、「プラスになる」7%、「影響ない」3%と少なく回答。半面、3分の1の企業は長期的にはプラスになると答えており、日本企業はリスクヘッジのために台湾などへの進出を改めて検討することになる模様だ。三菱自動車のように中国投資企



## 台湾の革靴「ラニュー」 社長の劉保佑氏(59)の夢

### 人生観

劉保佑氏は旅行が好き。そして旅を通して常に友人を作る。「旅は冒険心を刺激し、それが次の事業展開につながる」とは劉社長の持論だ。これまで事業の多くは、旅を通じて知り合った友人からの影響が大きい、と話す。その友人から説かれて始めたものも事業展開の多くを占める、といふ。このため、旅行と友人作りはとても大事なことである、と力説する。現在、講演などを通じて話す内容の多くはこの経験談であり、旅の重要性を訴えている。

### 人材について

三十歳代で起業し様々な人材を扱ってきた劉氏は、人を探るボリシーを持ってる。人材を採用するにあたっては、三つの条件があると話す。品德、情熱、能力の三つである。さらに、この順番も良い人材であるかの判断になるといふ。つまり、品德は最も重要視すべき点。その次に情熱、そして能力である。能力は後に培えればいいといふ。

### メキシコへの進出

劉保佑氏(59)は事業家肌で、常に新しいものに目を向けて、様々な事業開拓をしている。一旦やると決めたら、徹底的に実行する。その強気な姿勢は周囲から一目置かれている。30代の時にそれまで勤めていた玩具の貿易会社から独立。80年代



ミュージシャンの黃國倫氏とタレントの寇乃馨さんがLamigo Wedding Plazaで結婚式を挙げた(写真提供:ラニュー)

に、多くの台湾商人が中国に進出したが劉氏はアメリカ市場を狙った。さらにコスト面が重要との認識から、メキシコに工場を作る。その後、「Mytek」という家電ブランドもを立ち上げ、現在はメキシコの60%の市場を占めることに成功。

### 「ラニュー」事業の立ち上げ

そして、ペトナムで靴の工場の建設のために投資。当初はうまくいかなかったが、ペトナムに何度も足をお運び視察を重ねた結果、徐々に光が見え始めた。台湾で革靴のブランド「ラニュー」を立ち上げた現在の原動力だ。

### 球団経営で一気に知名度アップ

劉保佑氏が台湾で注目されるようになつたのは、球団経営に乗り出していくからのことである。8年前、当時儲からないとい



社長の劉保佑氏  
(写真提供:ラニュー)

ミを通して、選手を解雇すると宣言した。その明確な経営意志が試練となつたが、結果、同時にその名を広く知らしめる事になった。

### 新事業

現在、新しく手掛けているのは、台北県汐止市で始めたブライダル事業。これは、彼が30数年前に、仕事で日本に来た際、目黒の雅叙園を見た時の衝撃を思い出した事にさかのぼる。台湾でも同様の場所を作りたい。この一心で事業を決意した。そして、3年半の歳月を経て実現可能性を計画。15ヶ月間で内装を設計した。2010年には「Lamigo Wedding Plaza」をオープンさせている。2011年2月まで、すでに100を超えるペアが結婚式を挙げている。このほか台北市内にて会員制フィットネスクラブもこのほどオープンした。この一連の新しい事業はメキシコにおける家電事業の利益で支えられているといふ。しかし、いずれの事業も成功させたいとし、選手に最高の環境を与えることに尽力する一方、その後、八百長事件が発生した際、マスコ

# 台灣南部を訪ねて……高雄(1)

## ◆台湾には見所がいっぱい

台湾には名所が数多く点在する。首都台北はもとより、全土に渡り観光スポットに人気がある。日本とも所縁が深く、観光とともに歴史の一端を垣間見ることができる。新幹線の運行や台北松山空港と羽田空港間の定期路線便の就航など、より身近になった交通アクセスも人気に拍車をかけている。訪ね歩くには、独自の計画や旅行会社が提案するツアー旅行に大別されるが、いずれも事前に調べる事も楽しみでありまた旅の醍醐味といえる。今年は10月に中華民国建国100周年を迎える。各種のイベントもますます目白押し。ここでは台湾南部の高雄・台南地区的名所を連載でお届けします。直接台湾に行ってみたくなるかもしれない…。読者の琴線に触れたらすぐに台湾に直行してほしい。

## ◆高雄への直行便も就航

昨年10月に羽田～台北(松山)間の定期便路線(毎日2往復＝中華航空)が就航した。この定期便の就航で、これまでの台湾への路線本数は結果増便される事になった。台湾へは、羽田はもとより成田、札幌、名古屋、大阪、広島、福岡、宮崎、沖縄など9空港からのアクセスがある。台湾南部へは成田～高雄と名古屋～高雄に路線便が就航されている。成田からは週3便(月木日)、名古屋からは週2便(火土)だ。

成田を午後7時35分に出発すると午後11時(現地時間)に高雄に到着する。飛行時間は約3時間30分。空港を出ると高雄市内まではバスで20分程度だ。高雄市内には8つの国際観光ホテルがあり、なかでも国賓大飯店や寒軒國際大酒店が有名だ。

◆台湾第二の都市「高雄」の名所  
台湾南部の西南に位置する高雄は、台湾第二の都市として位置づけられている。港湾都市化を早くから進めてきただけに経済成長も著しく、工業都市として造船、



蓮池潭 虎の口から出る



澄清湖の九曲橋

製鋼、石油化学工場などの産業を中心となっている。

気候は極めて温暖だ。年間平均気温は約25度。最も寒い時期は1月の3～4日程度というから、年中暖かいと思ってよい。高雄市内の人口は約152万人。公用語は中国語だが閩南語、客家語、原住民語などの方言も。英語は4割程度の人に通じるという。高雄は市内と東部に隣接する23郷3鎮1市を合わせ「大高雄」とも呼ばれている。

## ◆台湾屈指の名所が「澄清湖」

高雄の名所というより台湾でも屈指の名所が「澄清湖」(ツンチンフー)だ。台湾交通部観光局から省級風景区の第一位を数十年に渡り選定していることも名所を裏付けている。また、06年には高雄市観光協会主催の投票では大高雄で最も面白いスポットにも選ばれている。

澄清湖は、中国・西湖をイメージした人工湖で貯水湖としての機能を合わせ持っている。湖の周囲は7キロに及び八風景に区分されている。湖上にある遊歩道は早朝から散策者でにぎわう。なかでも「九曲橋」は文字通り九つのジグザグにかかる橋を渡る。後ろを振りかえらずに渡りきると悪魔祓いや悪霊から身を守ってくれる、といいうわれがある。このほかキャンプ場や水族館、吊り橋があり、これらの絶景は

心を豊かにさせられる。入館料は100台湾元。

## ◆ちょっと変わった「龍虎塔」のある

### 「蓮池潭」

澄清湖から西にバスで約1時間の距離に「蓮池潭」(リンエンチータン)がある。延長4キロに及ぶ湖でなかでも76年に建てられた「龍虎塔」が面白い。塔は左右に龍と虎に分かれています。龍の口から入り虎の口から出ると縁起が良いとされている。塔

はそれぞれ七重で仏家の七級浮屠を表している。内部はらせん状の急な階段で六階まで登ることができる。そこからは湖全体が見渡すことができ、半屏山を望むと絶景である。なお、塔の前にある龍と虎のどでかいモニュメントを見ると思わず笑いたくなる。

## ◆蚵仔寮漁港区の自分で作る「からすみ」

高雄の北部には漁業の中心地がある。梓官(ズカン)郷赤崁にある蚵仔寮漁港区が観光地として高雄観光局が最も力を入れているところだ。元々は日本人が携わった軍港として栄えてきたが、現在、行政は漁業観光地として整備している。09年の漁獲高は4.9億台湾元。中心は養殖と定置網漁でCAS、HACCPなど国際認証基準を取得し輸出も視野に入れている。ここでは回遊魚の「ボラ」の卵を加工して作る「カラスミ」の製造体験が観光客集客の目玉だ。船舶場に隣接した梓官區漁會の水産加工店舗内で行うカラスミの製造体験は面白い。約10分間のVTRを交えた加工説明を受けた後体験する。大き目なボラの卵二つの根元をひもで縛り塩をまんべなくすり込む単純な作業。だが、実際にやってみると微妙な加減が難しく、丁寧に作業しないと破れてしまう。希少な体験でもある。作業後、自分の名札を「マイカラスミ」につける。後日、乾燥終了後に送ら



れてくる、という仕組みだ。実際には現地を訪れての体験だが、旅行会社のツアーガイドにこの体験が組み込まれているかもしれない。旅行会社のパンフレットに要注意だ。※次回は高雄(2)と台南の名所を掲載する予定です。

# 投資をしてくれるお寺「紫南宮」

世界広いといえども「投資」をしてくされることで有名になったお寺は台湾の南投県・竹山鎮にある「紫南宮」を置いて、他にはないだろう。このお寺では、まず占いをする。自分の住所氏名を書き、願いごとを書く。杯鐵を投げて、3回続けて裏表のペアが出来ば「あなたには投資する価値がある」ということになり、IDカードと申込み書を窓口に提出すると、最高で600万台湾元(日本円にして1500円くらい)のお金を貸してくれる。そしてそのお金を元に事業を起こすなどして成功した場合、儲けたお金を、この紫南宮にお返しする、という



紫南宮はいつも参拝者が絶えない



向かって右がお金を借りる窓口。  
向かって左がお金を返す窓口。



金雞を撫でると金運上昇!

仕組みだ。既に事業をしている人などは、支払いなどの際にここで借りたお金を混ぜて支払う、などする。博打などに使うのはご法度のこと(先物投資とかはどうなんだろう?とか考えてしまいますが)。当然のことながら、お返しするお金は事業規模などによってまちまちだが、この元手で、数千万円以上を寄付する人もいるとのこと。考え方によればたいてい「金利」ということになる。もちろんお寺のすることであるうえ「いつ返してもよい」というものだから、「投資」というものは性質が違う。もし「成功」せずに終わりそうだったら、気がついたときに借りた金額と同じお金を返しておいたほうが良い、とのこと。

お寺の敷地内には、お金を借りる窓口とお金を返す窓口が銀行のように並んでいる。善男善女がどちらの窓口にもたくさんいる。このお寺は「繁盛」しているのだ。周りのお店も非常に多くの人々で賑わっている。

紫南宮の敷地内には金運を呼ぶ「金雞」がある。これをさすると、金運がよくなるとのことだ。もちろん、この金雞のミニチュアも近くのお店で売っている。お参りをするお寺のご本尊の前には、お供えものがうず高く積まれている。また、台湾の

お寺ではお参りするために紙の「お札」をたくさん買って、それを大量に燃やすことによって神様に「お供え」するわけだが、紫南宮ではこの紙を大量に燃やすため、ハイテクの「炉」がある。この炉の入り口にお札の分厚い束を置くと、炉の中に1枚ずつ、猛烈な速さで吸い込まれていく。

今の日本人の感覚からすると、「お寺」と「お金」は、事実はどうあれ、あまり馴染みがないものと考えてしまう。しかし、ここでは「お金」が生活に根ざした「明るく」しかも「厳格なもの」として、オープンに扱われている。紫南宮の人の群れを見ていると、その暖かな「お金」を扱う感覺に、やはり日本と日本人には無い独特なものを感じる。

# 恋人たちの通う街「淡水」

台北の中心から地下鉄(MRT)に乗車すると、終点が淡水駅だ。淡水線の終点にあたる。ここはもう台北市内ではなく、台北県の外れで海が目の前。とにかく、駅を降りるとやたらとカップルが多い。聞くところによれば、ここ淡水は台北の学生でこの場所でデートしなかったカップルはいない、という「定番デートスポット」。東京で言えばお台場のような感じだ。

淡水は台北市の西北の海に面したところに位置し、台北市内まで続く多きな川の河口がある。かつて大陸との交易で栄えた街だが、河口の川底が年々上がり、大きな船が寄れなくなってしまったため、交易は別の街に移り、港町の美しい景色だけが淡水に残った。淡水には、龍山寺や野菜市場のある清水街や赤レンガ造りの礼拝堂がある三民街がある。しかも、台湾がスペインやオランダに統治されていた時期の景色もあるので、西洋と東洋が織り交ざった複雑で美しい佇まいがこの街には漂う。なるほど、エキゾチックなこの雰囲気は(彼女を連れて歩いていれば、だが)デートスポットには最適だ。ぶらぶらと河口を歩けばソフトクリームを完っているスタンドやその場で果実を絞ったジュースを販売する店がたくさんある。そこからちょっと奥に入ると、ちょっとした小物を売っているメインストリートがある。

MRT・淡水の駅を降りると、目の前にはきれいに整地された公園があり、その公園の向こうがもう川だ。その川に沿って散策できる公園があるのだが「台北のベニス」と呼ばれるだけあって、水辺の景色は特に美しい。水辺の景色と(連れていれば、だが)彼女の美しさに見惚れて歩けば、ちょっとだけ海の風が頬を横切っていくのがわかる。(連れていれば、だが)彼女と美味しい台湾のB級グルメの店に入って、ちょっとした台湾料理を食べるの



川岸にあるマッカイ博士のモニュメント



三民街

もいい。公園を少し行くと、そこには、ここにはじめて西洋式の診療所を開いた医師「マッカイ氏の像」があり、また少し奥に入ると博士の診療所、滬尾偕医館がある。そのまま横には、やはりマッカイ博士が立て

た教会の礼拝堂がある。病院も教会も描った異国情緒のある港町。やはり(くどいようだが、彼女がいれば、だが)いろいろな意味でデートに最適な街、というのがよくわかる。

## 台湾新聞社ではIT系技術翻訳を承ります

### Technical Translation

台湾新聞社では大学・研究所などの専門機関出身者でIT関連の技術(ハードウェア・ソフトウェア)の専門家を擁する日本のエキスパート集団と提携し、英語から日本語へのIT系の技術翻訳を専門とするチームを作り上げました。現在台湾の大手IT企業などのPCやPC周辺機器のマニュアル、Webページの日本語訳などを行っています。

学術的・専門的で高度な内容の翻訳も可能なばかりでなく、価格も従来の倍以下でスピード感のある仕事をこなします。

#### ◆お問い合わせはこちらへ:

【台湾新聞社】

〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-31-5  
TEL:03-3987-6379/FAX:03-3590-5798  
E-Mail: info@taiwannews.jp http://taiwannews.jp/  
担当: 三田/錢

● 宅配利用で遠く。  
● からでも利用OK  
●

#### 【依頼者にお得情報】

デスクトップSET  
ノートPC(液晶削除不可)  
液晶モニター(液晶削除不可)  
  
QUODOR 回収カード  
どちらかプレゼント  
(事前のご連絡お願いします)

パソコン処分したいんだけど…  
無料 どうすればいいの?



#### データの破壊サービス付

当社に依頼されたパソコンは全てHDD破壊付です。  
ご希望の方は、その場で破壊致します。



解体の様子



#### 【その他】

70t  
トランクスケル  
スクラップ  
高価買取

高価買取します  
スクラップ・廃プラ  
スクリュ・銅線・給湯器、他

なんでも  
ご相談下さい



<http://www.shinrikogyo.co.jp>

信利工業株  
(日本関西台湾協会 会長: 沢平美香)

〒593-8312 大阪府堺市西区草部 2009番地  
tel 072-260-3688 fax 072-260-3677





台湾で活躍する日本人テレビ司会者-MATSU

## 視聴者と報道が求める方向性

出版した本の販促のため、書展(ブックフェスティバル)にて、新書発表会を開催、番組のファンと直接コミュニケーションを持つ機会を得た。台湾各地でロケを行い、「番組を見ているよ」と声を掛けられることも少なくない。しかし、「来週日曜日、高雄のこのあたりでロケをします」という告知をしていたわけではなく、ロケの最中に、偶然、その場所に居た一般的な台湾の人々と触れ合い、リアクションを見てきたということ。番組は一人旅の雰囲気を出すため、ひっそりと行う。新書発表会は舞

台上での座談会やサイン会も含まれ「マツが何時に、この場所にいる」と事前告知した初めてのパターンになった。

会場に集まった方々からは、番組に対しての質問も寄せられた。

「どうしてそんなに食べて太らないか」「台湾で一番好きなもの?一番嫌いなもの?」などが私に対する質問の定番。視聴者は、番組の内容を製作である私よりも覚えていて、「澎湖島に行った時に、～のエピソードがあったが…」の調子で来るが、3年近く前の話で記憶力の悪い当事

者の私が忘れていて、苦笑だが、思い出すのに時間がかかることがある。

発表会にはある台湾テレビ局のニュースも取材に訪れ、イベントの合間、記者からインタビューを受けた。質問は「撮影は疲れないか?」「撮影でもっとも苦労するところは?」など。台湾の美味しいものを紹介する本を出し、台湾の良いところを探し言葉にする習慣をつけていただけに、記者からマイナス方向の質問を矢継ぎ早にぶつけられ、戸惑ってしまった。冷静に考えれば、取材とはそんなもの。タレントがニュースの取材を受け、無難なコメントを平坦に並べても記事にはならない。記者の立場になってみればよく分かるが、「タレントがこのような批判をしていた」「台湾の～が許せないと怒っていた」という方が作りやすい。落とし穴の質問をまいて、タレントを感情的にさせ映像を拾えたら、記



者の目的は達成される。タレントはタレントで想定回答を用意しておかねばならない。いわば媒体界での「出来レース」だ。

ちなみにその晩。マツのサイン会のニュースは放送され、途中に私のコメントが使われていた。『撮影中は一口で小龍包を食べることがあり、口の中を火傷しそうになります…』。結局、「集まってくれた番組のファンの皆さんに感謝します」とテレビカメラの前で美辞をいくら連呼したところで、放送では使われない、ということだ。

『いかにも台湾、やっぱり日本』第4回

## 「布袋戲(ポーテーヒー)? 文楽?」

作家 亞洲奈みづほ



人形たちは瞳まで動くほど精巧に作られている

方法だ。布袋戲には、舞台や枠組みの下から技手が、自由自在な動きを加える。そ

のリアルさは、魂が宿ったとでも言おうか。下手な人間の俳優が演じるよりも、人形のほうが、はるかに現実味を帯びており、見る者を驚かせる。

一方の文楽は、黒子(くろこ)と呼ばれる人間が、傍らに寄り添って人形を操る。その姿が見えてしまっても、見て見ぬフリをするあたり、いかにも日本人らしい。これが台湾人であれば、台湾精神のひとつとも呼ばれる「正直さ」ゆえに、ツッコミを入れられてしまうことだろう。

それはさておき布袋戲は、発祥元の大陸中国で、すされたのちにも、台湾の地では100年にわたり愛好されてきた。たんなる舞台劇としてだけではない。布袋戲のみを放送するテレビ局もある。またかつては作品「霹靂(へきれき)シリーズ」が一世を風靡したことがあり、近年ではS F「布袋戲」映画(『聖石伝説』)も制作されている。いずれもC Gを駆使したものだ。また国内で50余りを数える劇団のなかには、なんとオランダ人が芸術監督を務めるとこもあるそうだ。布袋戲では通常、京劇や戯いもの、歴史ものなどが主題となるところだが、ここでは現代的な新しい演目『マルコ・ポーロ』が上演されたことがある。しかも、こちらも映画のほうも、いずれも日

本にまで上陸した経験がある。

伝統芸能が、テレビ局に! S F映画に! 外国人監督の手に!

この発展力、何よりも時代とともにフレキシブルに形を変えていくさまは、本省人(台湾島生まれ)の底力の反映ではないだろうか。歴史的に台湾では、オランダ・清朝・日本と、外来的勢力が、頭上を、いくつも通りすぎていき、それでも彼らは生き延びてきた。だからこそ、このような力強い柔軟性をもった気質が、生まれたように思われてならない。

対照的なのは日本の伝統芸能のありかたである。たった1つの王朝(皇室)が、(皇紀)2671年の間、続いている国においては、考え方も異なるのではないだろうか。国歌には、天皇陛下の御統治が、まるで、さざれ石が岩になり、それでもたまりにコケがむすまで、という、気の遠く

なるような長期的見通しがあげられているのは言うまでもないだろう。そんな地においては、伝統芸能、能や狂言も、現代化をあえて拒み、古典の原型をとどめることに意義を見出さないかもしれない。

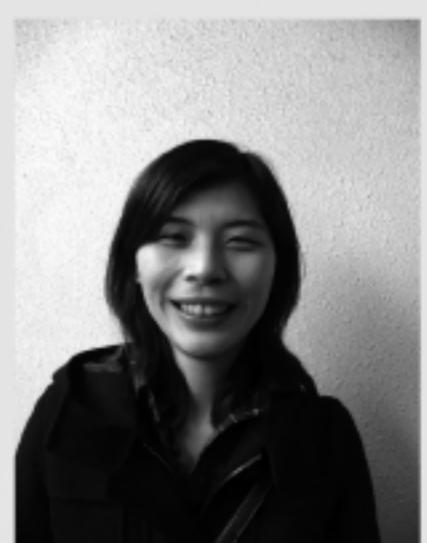
保守的に古典様式を守る文楽と、柔軟性をもって現代化する布袋戲と。

ともあれ布袋戲が台湾で愛されているのは、数年前に政府が募集した台湾のシンボルマーク・ベスト5に、あの「台北101」や「玉山」に並んで、布袋戲がランクインしていることからも、うかがわれる。さらには台湾と聞いてイメージする文物の投票として、見事、第1位に輝くこととなつた、台湾イコール布袋戲である。これは余談だが、ひと月あまり前から、桃園國際空港の第2ターミナルの搭乗待合室の壁面には、布袋戲が、デザインされるようになったといふ。訪れるかたは、必見である。

## 台灣2・28時局講演会 馬英九政権下の台湾建国と日台関係

台湾の228事件の風化を憂える有志が、2011年の2月28日を翌日に控えた27日、東京・文京区内において「台湾2・28時局講演会」を開催。228事件や台湾問題に関心の深い日本人や在日台湾人など約100人が参加した。この会は台湾独立建国聯盟日本本部や日本李登輝友の会など12団体の共催による。講演者は日台双方から元市長、都議会議員、軍事研究者、元海上保安大学校長などを含め6人。まず主催者を代表して黄文雄・台湾独立建国聯盟日本本部委員長が講演。228事件が台湾人に残した記憶だけではなく「中国人とは何か」という問い合わせもあることを提起した。台湾研究フォーラム会長の永山英樹氏は尖閣列島問題について、台湾もまた同諸島の領有を主張していると語ったが、台湾の主張には一切根拠がないと述べ、台湾は日本とともに中国の東シナ海における覇権行動に歛止めをかけるべきだと語った。長年、米国の台湾関係法を研究している台生報編集長の連根藤氏は、米国の台湾関係法で最も注目すべきは台湾住民を「ビーブル」と呼んでいることだと述べた。この表現は台湾人はいつでも国家を作つてよいという許可を米

国が出しているという意味のこと。日本で数少ない台湾語研究者の多田恵氏は、台湾ではすべての権限の源である人民が選出した大統領が新憲法を制定することで国家は独立することとなるので、台湾はことさら独立を口にする必要はない、と語った。また、昨年、日本でも公開された映画「モンガに散る」を例に挙げ、映画の舞台となつた場所「モンガ」などという地名はないことを指摘。日本人や台湾の外省人の台湾についての無知の表れだ、と語り、より一層台湾への認識を深めるべき、と語った。メールマガジン「台湾の声」編集長の林建良氏は「これから日台関係」をテーマに、台湾人の親日感情がいかに強いかについてのアンケート調査を紹介。また、映画「海角七号」と「1895」の監督が共に戦後世代であると指摘。台湾人は今も昔も日本を公正に評価している、と語った。また、台湾は蒋介石政権も蔣經國政権も親日政策をとり続け、馬英九政権が初めての反日政権との認識を語った。加えて、台湾と日本は限りなく一国に近い存在であり、賢い台湾人なら台湾を日本に近づけるべきで、日台は人的往来を自由にし、通貨も共通にすべきと主張した。



## 関西大学 林媚吟さん

見た目華奢な林さんは、実は大学時代、国を代表して国際大会に出るほどの実力を持つボートの選手だった。留学する前には、4回ほどボートの試合に参加するために日本に来た。大学卒業後、両親に勧められて日本を留学先として選んだ。日本語学校終了後、日本の製造業で一年間の研修を経て、関西大学商学部研究科に入り、現在管理会計を専攻している。

台湾では体育教育やスポーツ経営管理を専攻した林さんだが、もともと日本企業のビジネス経営モデルについても関心があったそうだ。研修時代、日本企業の管理会計システム(整理整頓、安全、教育)を目の当たりにした林さんは「管理会計を運用したら、企業の効率が向上する」ということに興味を抱いた。日本の管理会計の仕組みとメカニズムは実務上、どのように台湾の企業文化と融合して、組織内部まで受け入れてもらうかをテーマに現在研究している。

来日した当初、まったく日本語が話せないため、とても孤独だったと林さんはいう。今では日本の友人がたくさんできて、一緒に能や歌舞伎など日本の伝統文化を楽しむなど、充実した留学生生活を送っているそうだ。その中でも、富士山山頂で見た日の出に何よりも感動したという。

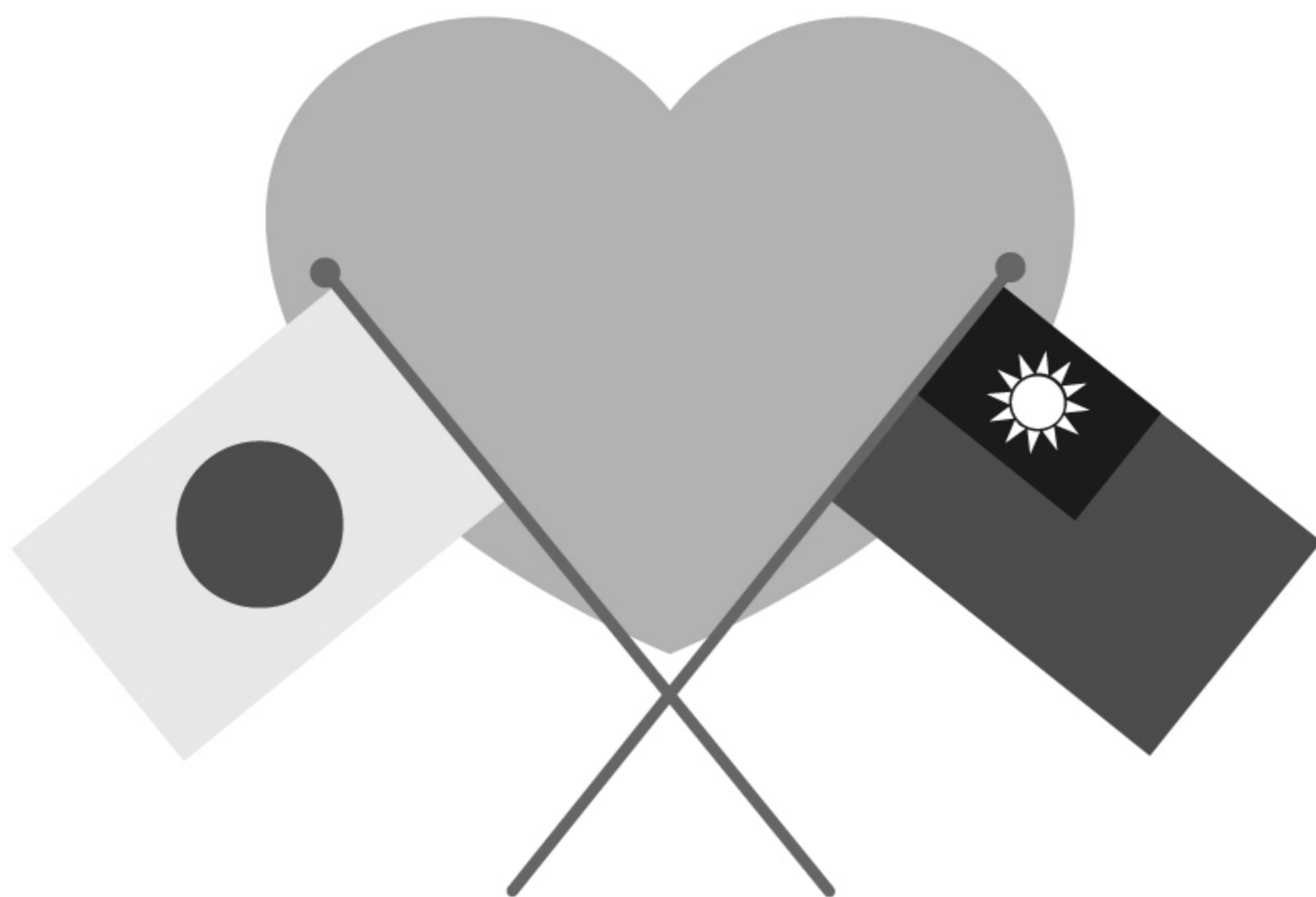
将来は、日本で学んだ知識や理論を台

湾の職場で実践し、台湾企業の管理レベルを更に向上させたいと思っている。また人と接することが好きなので、営業職にも挑戦したいそうだ。

さて、須藤さんの趣味はというと、クラシックバレエを習っていたこともあり、ダンスだという。早稲田大学のミュージカルのサークルに属していて、3時間のミュージカルの作品に出演する。70年代のヒットミュージックを題材とする作品で、今年春に公演だ。このサークルで7回目の出演になる。(ちなみに大学生の妹はチアダンスをやっているとか)。日本女子大学文学部史学科を今年3月に卒業する須藤さんは、4月から印刷会社に就職が決まっている。「その後はアメリカの大学院に行きたい。英語力に磨きをかけるために」。

行きたい国は「チベット」。「もちろん、台湾にも。今回の九份は霧が多かったので、春か夏に。また、南にも。台中には友だちがいる」。自分のやりたいこと、思いがはっきりしている。好奇心旺盛でフットワークも軽そうだ。今時珍しい若者と言ったら失礼だろうか? 私は思わず我が息子(現在24歳)を思い浮かべてしまった。おそらく私と同年代の須藤さんの父親は町工場の

# 東日本大震災で被災された皆様に こころよりお見舞い申し上げます。



3月11日に東北地方から関東地方にかけて起きた  
東日本大震災で被害を受けられた皆様に  
謹んでお見舞いを申し上げます。  
今後も厳しい状況が続くことと思いますが、  
一日でも早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

台北駐日經濟文化代表処 代表 馮寄台

台灣新聞社社主 錢妙玲  
在日台灣華僑団体一同